

令和 5年度 鶴翔同窓会 理事会 (在宅**最終**会議)

郵送日時: 令和 6年4月17日(水)

次 第

1 書面会議開始

2 協 議

(1) 第1号議案 令和 5年度 鶴翔同窓会事業報告、会計決算報告、会計監査報告……………別紙 1

一般会計に如松同窓会より預り金5,456,000円収入あり(新同窓会へ設立金として繰越す)

致道館高校同窓会の会計……………別紙 2 (令和 6年度致道館高等学校同窓会 会計予算(案))

① 一般会計 (鶴翔同窓会の一般会計・積立金会計の繰越金、如松同窓会の設立金でスタート)

② 学校支援特別会計 (鶴翔同窓会の学校支援特別会計をそのまま移行)

3 書面会議終了 → 鶴翔同窓会理事として最後のお仕事、下記の通りよろしくお願ひします

協議案件1号について同封の葉書にて賛成反対の意思表示を願ひます

返信 : 返信4月24日(水)まで4月24日(水)午後4時まで投函

結果 : ホームページに掲載します

致道館高校同窓会 TEL 22-0061 FAX 24-5808

令和5年度 鶴翔同窓会 事業報告

月 日(曜)	名 称	場 所	出 席 者
4月7日(金)	鶴岡南高 入学式(入学者184名)	鶴岡南高校体育館	齋藤会長
4月17日(月)	令和4年度会計監査	鶴翔会館事務室	会計監事、事務局長、書記
4月20日(木)	第1回役員会	学校仮校舎会議室	役員、事務局
5月9日(火)	理事会	学校仮校舎会議室	理事、役員、事務局
5月22日(月)	創立135周年記念祝賀会 第2回実行委員会	学校仮校舎会議室	90・100・110回生、副会長事務局
5月28日(日)	関西鶴翔同窓会 総会	京都(花園会館 花ごころ)	齋藤会長、遠田校長
6月28日(水)	鶴翔同窓会羽黒支部 総会	宿坊『大進坊』	渡會副会長、梅津教頭
〃	創立135周年記念祝賀会 第3回実行委員会	学校仮校舎会議室	90・100・110回生、副会長事務局
7月1日(土)	同窓会だより「第64号」発行	発送16,200部	学校閉校式、同窓会閉会式の案内 閉校記念誌掲載文の原稿依頼
7月5日(水)	13:00～創立記念式典、歴代校歌紹介、記念舞踊 14:00～15:30 記念講演 講師 役者 (役者名 渡部ギユウ) 渡部 智 (ワタナベサトル) 昭58卒・90回	荘銀タクト鶴岡	同窓は会長・事務局長のみ 学校は教職員・全校生徒のみ
	16:45～総会 18:00～創立135周年記念祝賀会	グランドエルサン	各鶴翔支部の役員、同窓会員
7月18日(火)	第2回役員会(鶴翔如松同窓会合同役員会)	第3コミセン	両会長、両副会長、鶴翔事務局長
7月19日(水)	鶴翔同窓会閉会式 第1回実行委員会	鶴翔会館事務室	91・101・111回生、事務局
8月23日(水)	鶴翔同窓会閉会式 第2回実行委員会	鶴翔会館事務室	91・101・111回生、事務局
8月24日(木)	第3回役員会	学校仮校舎会議室	役員、事務局
9月2日(土)	仙台鶴翔同窓会 総会	江陽グランドホテル	渡會副会長、遠田校長
9月6日(水)	山形鶴翔同窓会 総会	山形グランドホテル	齋藤会長、遠田校長
10月28日(土)	鶴翔同窓会新潟支部 総会	アートホテル新潟駅前	田中副会長、田村教頭
11月3日(金)	東京鶴翔同窓会 総会	アートホテル日暮里ラングウッド	齋藤会長、遠田校長
11月13日(月)	致道館高校同窓会 実行委員会準備会(第1回)	鶴翔会館事務室	鶴翔如松卒40・30周年理事 鶴翔事務局長、如松副会長
11月29日(水)	鶴岡南高等学校 閉校式	荘銀タクト鶴岡	教職員・全校生徒・同窓会役員
12月2日(土)	鶴翔同窓会北海道支部鳴鶴会 総会	札幌シャンテ	佐藤事務局長
12月13日(水)	致道館高校同窓会 実行委員会準備会(第2回)	鶴翔会館事務室	鶴翔如松卒40・30周年理事 鶴翔事務局長、如松副会長
12月14日(木)	鶴翔同窓会閉会式 第3回実行委員会	鶴翔会館事務室	91・101・111回生、事務局
12月19日(火)	第4回役員会	学校仮校舎会議室	役員、事務局
令和6年 2月11日(日)	鶴翔同窓会 閉会式 14:00～式典 15:00～思い出を語る会	グランドエルサン	各鶴翔支部役員、同窓会員 全217名出席
2月11日(日)	同窓会だより「閉会記念号」発行	発送16,200部	カラー60ページ事務局の集大成
2月19日(月)	致道館高校同窓会 実行委員会(第1回)	学校仮校舎会議室	鶴翔如松卒40・30周年理事 鶴翔事務局長、如松副会長
3月1日(金)	鶴岡南高 卒業式(卒業生196名)	鶴岡南高校体育館	齋藤会長、田中副会長、黒沢副会長
3月12日(火)	致道館高校同窓会 親睦会部会(第1回)	市役所別棟24会議室	鶴翔如松卒40・30周年部会員 担当事務局員
3月19日(火)	第5回役員会(最終)	学校仮校舎会議室	役員、事務局

令和5年度 鶴翔同窓会 一般会計 決算

令和5年4月1日 ～ 令和6年4月1日 単位：円

収入の部	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
1 会費	4,550,000	4,315,000	▲ 235,000	
① 入会金	950,000	980,000	30,000	⑤5,000円×196名=980,000円
② 維持会費	3,600,000	3,335,000	▲ 265,000	1,099件(ゆうちょ472,コンビニ582,クレジット45) (前年1,230件)
2 寄付金	1,100,000	1,217,200	117,200	226件 (前年222件)
3 繰越金	3,412,248	3,412,248	0	前年度からの繰越金
4 雑収入	117,752	198,357	80,605	エアコンPTA使用料175,940円、預金利息
5 如松同窓会より預り金	0	5,456,000	5,456,000	致道館高校同窓会へ設立金5,000,000円、入会金456,000円
合計	9,180,000	14,598,805	5,418,805	

支出の部	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
1 運営費	2,230,000	2,242,391	12,391	
① 会議費	10,000	0	▲ 10,000	役員会、理事会、総会
② 需用費	140,000	149,992	9,992	はがき、切手、事務用品、インターネット接続 他
③ 負担金	740,000	740,000	0	PTA書記給与負担金
④ 旅費	400,000	500,639	100,639	支部総会出席者旅費等
⑤ 支払手数料	310,000	250,388	▲ 59,612	維持会費・寄付金振替手数料
⑥ 鶴翔会館エアコン費	130,000	192,572	62,572	ガス支払料金、R7予定のメンテナンス
⑦ 雑費	500,000	408,800	▲ 91,200	事務局員活動費、慶弔費、諸雑費
2 事業費	4,083,000	4,398,315	315,315	
① 同窓会報印刷発行費	2,950,000	3,136,892	186,892	印刷費・封筒・発送費等
② 創立記念事業費	600,000	787,133	187,133	案内印刷、看板、講演料、実行委員会会議費 他
③ ホームページ運営事業費	183,000	183,150	150	ホームページ運営費
④ 支部総会補助費	180,000	120,000	▲ 60,000	東京・仙台・新潟・山形・関西鶴翔、羽黒支部
⑤ 卒業記念品	170,000	171,140	1,140	卒業証書ファイル (199冊)
⑥ 積立金会計繰出金	0	0	0	
⑦ 学校支援特別会計繰出金	0	0	0	
3 予備費	2,867,000	0	▲ 2,867,000	
合計	9,180,000	6,640,706	▲ 2,539,294	

〔収入〕 14,598,805円 - 〔支出〕 6,640,706円 = 7,958,099円 (次年度への繰越)

(内5,456,000円は如松同窓会より預り金)

令和5年度 事業積立金会計 決算

令和5年4月1日 ～ 令和6年4月1日 単位：円

収入の部	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
1 一般会計繰入金	0	0	0	
2 手数料	0	0	0	「会員名簿」発刊時の還元金
3 繰越金	10,315,179	10,315,179	0	前年度からの繰越金
4 雑収入	121	75	▲ 46	預金利子
合計	10,315,300	10,315,254	▲ 46	

支出の部	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
1 一般会計繰出金	0	0	0	一般会計へ
2 創立記念事業費	5,500,000	8,387,246	2,887,246	閉校式647,643、閉会式991,586、閉校記念誌6,748,017 (当初40頁が好評につき60頁(総重量2.5t)に増、印刷・郵送費が大幅に増額)
3 予備費	4,815,300	0	▲ 4,815,300	
合計	10,315,300	8,387,246	▲ 1,928,054	

〔収入〕 10,315,254円 - 〔支出〕 8,387,246円 = 1,928,008円 (次年度への繰越)

令和5年度 学校支援特別会計 決算

令和5年4月1日 ～ 令和6年4月4日 単位：円

収入の部	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
1 一般会計繰入金	0	0	0	一般会計より
2 寄託金	200,000	406,158	206,158	卒業生、同期会 (S58・90回、S59・91回、S60・92回、H15・110回)
3 繰越金	5,622,520	5,622,520	0	前年度からの繰越金
4 雑収入	80	47	▲ 33	預金利子等
合計	5,822,600	6,028,725	206,125	

支出の部	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
1 激励活動費	150,000	127,554	▲ 22,446	新会員の受験対策支援 (仙台・東京方面)
2 整備活動費	100,000	0	▲ 100,000	設備・物品等ハード面の整備
3 在学生活動奨励費	300,000	383,940	83,940	在校生の支援、SSH通信 (47～50号)
4 予備費	5,272,600	0	▲ 5,272,600	
合計	5,822,600	511,494	▲ 5,311,106	

〔収入〕 6,028,725円 - 〔支出〕 511,494円 = 5,517,231円 (次年度への繰越)


会 計 監 査 報 告


令和5年度に係る鶴翔同窓会一般会計、事業積立金会計、学校支援活動特別会計の会計監査を実施したところ、関係帳簿並びに証書類は正確であり、かつ適正に執行されているものと認めます。

以上のとおり、会計監査結果を報告いたします。

令和6年4月9日

山形県立鶴岡南高等学校 鶴翔同窓会

会計監事 堀 真 

会計監事 太田 貴士 

会計監事 菅原 一浩 

令和6年度致道館高校同窓会一般会計予算(案)

令和6年4月2日～令和7年3月31日

収入の部	6年度予算	備	考
鶴翔同窓会より繰越金	4,430,107	一般会計7,958,099-5,456,000=2,502,099円、積立金会計1,928,008円	
如松同窓会より設立金	5,456,000	新同窓会設立金5,000,000円、令和5年度入会金456,000円(114名)	
入会金	1,500,000	@5,000円×300名 (R7.3卒業生)	
維持会費	4,500,000	1,500件(3,000円) 前年(1100件×3,000+1000件×2,000=5,300,000円)	
寄付金	1,500,000	300件+同期会残金寄付	
会報広告料	300,000	15件20,000円(実行委員同期企業10件、毎年固定企業5件)	
雑収入	213,893	エアコンPTA使用料、会員名簿売却代 他	
合計	17,900,000		

支出の部	6年度予算	備	考
会議費	150,000	役員会・事務局会	
需用費	200,000	通信費用、消耗品等	
親睦会事業費	350,000	総会告知100千円、各期補助40千円、持出し金210千円	
会報印刷発行費	5,720,000	31,500部×50円+30,500部×136円	
各地同窓会渉外費	800,000	旅費540千円、会費130千円、日当130千円(26日×5千円/日)	
卒業記念品	300,000	卒業証書ファイル310冊×970円	
事務負担金	900,000	PTA書記給与負担金(負担割約50%)	
ホームページ運営費	190,000		
鶴翔会館空調費	190,000	ガス支払料金、R7予定のメンテナンス	
支払手数料	500,000	維持会費・寄付金振替手数料	
雑費	500,000	新聞広告70千円、他430千円(ホームページ新規・PC更新・引越し費用含む)	
予備費	8,100,000		
合計	17,900,000		

令和6年度学校支援特別会計予算(案)

令和6年4月5日～令和7年3月31日

収入の部	6年度予算	備	考
鶴翔同窓会より繰越金	5,517,231		
寄託金	182,700	卒業生	
雑収入	69	預金利子等	
合計	5,700,000		

支出の部	6年度予算	備	考
激励活動費	150,000	新会員の受験対策支援(仙台・東京・京都方面)	
整備活動費	100,000	設備、物品等	
在校生助成費	300,000	在校生の支援、活躍した部・個人への助成・祝金	
予備費	5,150,000	次年度繰越予定額	
合計	5,700,000		

致道館高等学校同窓会組織体制及び理事は以下のようになります

○鶴翔如松両同窓会の同窓会会員及び事業は、すべて致道館高等学校同窓会に引き継がれます

○卒業年の表記は例の通り何回生は使用しない 例：令和6年3月卒業、鶴南→「南R6」

○毎年7月第1土曜日に総会(事務局担当)と親睦会を開催します

○毎年事業の総会・親睦会(7月)と同窓会報発行(11月)は、実行委員会を立上げ運営します

※現理事は4月25日付けで致道館高校同窓会の「学年代表」と名称が変わります

※理事は学年代表が20. 29. 30. 31. 39. 40. 41周年になった年に就任となります (表参照)

卒業後の各周年・各学年の担当業務 表

卒業後周年	役職	令和6年理事 鶴翔側の担当学年	令和6年実行委員 担当の有無
卒 1周年～ 19周年	学年代表	-	無し
卒20周年	理事	南H17:本間 紘	無し
卒 21周年～ 28周年	学年代表	-	無し
卒29周年	理事	南H8:松本 晃一	有:補佐-次年度担当
卒30周年	理事	南H7:若生 真人	有:主体
卒31周年	理事	本年は事務局対応	有:助言-前年度担当
卒 32周年～ 38周年	学年代表	-	無し
卒39周年	理事	南S61:高橋 修也	有:補佐-次年度担当
卒40周年	理事	南S60:五十嵐孝義	有:主体
卒41周年	理事	本年は事務局対応	有:助言-前年度担当
卒 42周年～	学年代表	-	無し

致道館高校 同窓会 組織 図

